様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 19 日

茨城県知事　　殿

茨城県
令 5年 6.19
県西県民センター
受付

提出者
住所 東京都中央区日本橋箱崎町36-2
Daiwaﾊﾟｰﾃﾞｨｰﾄ
氏名 ジャパンパイル株式会社
代表取締役社長　黒瀬　晃
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 03-5843-4192

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ジャパンパイル株式会社　茨城工場
事業場の所在地	茨城県古河市北利根1番地
計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から　　令和 6 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	E21　大分類：製造業　中分類：窯業・土石製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額　7,137百万円（前年度実績）
③従業員数	32人（令和５年３月現在）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・汚泥 自社で中間処理（脱水機）　→　再生処理業者へ委託　→　建設材料として再資源化 ・木くず 再生処理業者へ委託　→　木材チップや建築資材・家具木工材料として再資源化 ・廃プラスチック類 再生処理業者へ委託　→　原料として再資源化 ・コンクリートくず 再生処理業者へ委託　→　再生砕石として再資源化 ・コンクリートがら 工場内で破砕作業　→　コンクリートくずとして処理

（日本工業規格　A列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（ 4 年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
排出量	542.30 t	15.65 t	13.04 t	2,286.00 t	288.00 t	10.60 t	t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

・安定的なライン稼働による不良品の削減
・余剰材のパレット等（木くず）は、納入業者に引き取りを実施
・パイルは工場内で破砕を行いコンクリートくずで処理した。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
排出量	400.00 t	10.00 t	10.00 t	1,700.00 t	220.00 t	1.00 t	t	t
産業廃棄物の種類								
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

・上記取組の継続
・従業員へ意識付けさせる

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

各廃棄物の種類毎に分別を実施するとともに、他の廃棄物が混入しないように保管。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

現状の維持に努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

特に実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施予定なし。

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

特に実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施予定なし。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
産業廃棄物の種類								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

特に実施していない。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
産業廃棄物の種類								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の計画）

実施予定なし。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度　（　4　年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
全処理委託量	542.30 t	15.65 t	13.04 t	2,286.00 t	288.00 t	10.60 t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	542.30 t	15.65 t	13.04 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
再生利用業者への処理委託量	542.30 t	15.65 t	13.04 t	2,286.00 t	288.00 t	0.00 t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	10.60 t	t	t
産業廃棄物の種類								
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。
可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。

①計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類（混合）	木くず	コンクリートくず	コンクリートがら	廃油		
全処理委託量	400.00 t	10.00 t	10.00 t	1,700.00 t	220.00 t	1.00 t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	400.00 t	10.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
再生利用業者への処理委託量	400.00 t	10.00 t	10.00 t	1,700.00 t	220.00 t	0.00 t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	1.00 t	t	t
産業廃棄物の種類								
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の取組）

可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定する。
また、再生利用等が可能な廃棄物については、今後も再生利用業者への処理を委託する。
委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。

※事務処理欄	

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)　①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)　②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)　④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

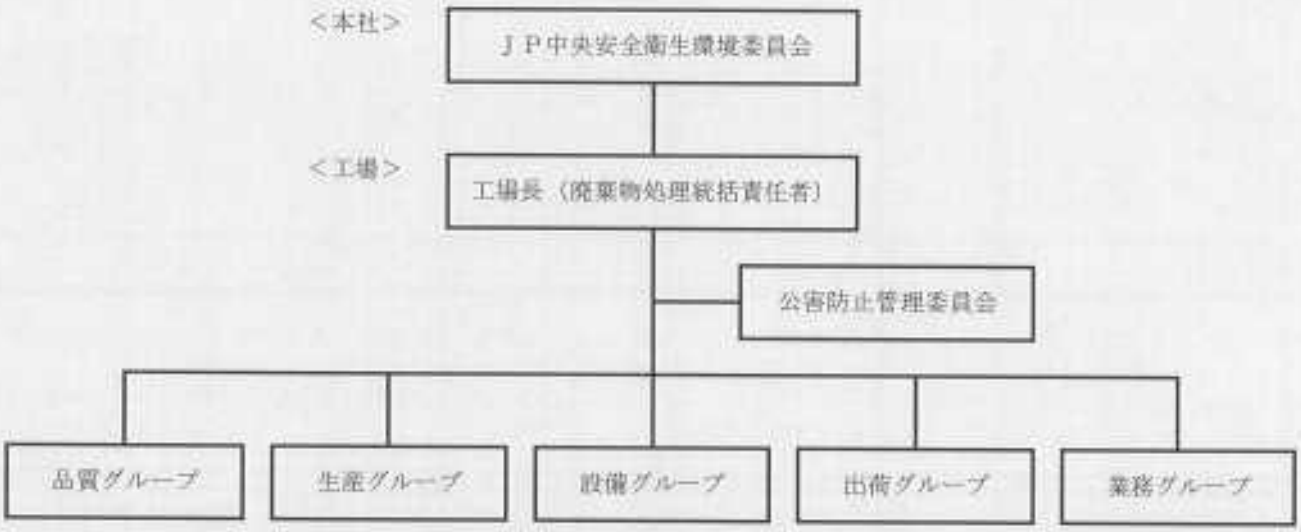
（別　紙）

第２面　　管理体制図について

○廃棄物処理に関する管理体制

統括責任		組織名：ジャパンパイル株式会社　茨城工場　役職：工場長
廃棄物担当		組織名：ジャパンパイル株式会社　茨城工場　組織人数：10人
役割	公害防止管理委員会	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生処理、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長―工場長　・副委員長―生産ＧＬ　・幹事長―品質ＧＬ ・委員―関連グループのＧＬ、職長、班長　・事務局―業務グループ
	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物の処理方針の策定 ○工場の廃棄物管理規定の策定・改廃等について中央委員会へ建議 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	各担当者	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○特別管理産業廃棄物管理責任者の設置 ○監督庁への各種報告 ○社員、関連会社（協力会社）に対する教育、啓発 ○その他関係する事項

○廃棄物処理に関する管理体制図



産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	ジャパンパイル株式会社　代表取締役社長　高橋　昇	提出者の住所	東京都中央区日本橋箱崎町36-2
事業場の名称	ジャパンパイル株式会社　茨城工場	事業場の所在地	茨城県古河市北利根1番地
内容年度	令和　5　年度		

（単位:トン）

廃棄物の種類	現状／計画	排出量	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
								委託処理量のうち委託先毎の量			
			自己再生利用量	うち熱回収量	自己中間処理減量化量	自己最終処分量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
汚泥	現状	542.30	0.00	0.00	0.00	0.00	542.30	542.30	542.30	0.00	0.00
	計画	400.00	0.00	0.00	0.00	0.00	400.00	400.00	400.00	0.00	0.00
廃プラスチック類(混合)	現状	15.65	0.00	0.00	0.00	0.00	15.65	15.65	15.65	0.00	0.00
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00
木くず	現状	13.04	0.00	0.00	0.00	0.00	13.04	13.04	13.04	0.00	0.00
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00
コンクリート くず	現状	2,286.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,286.00	0.00	2,286.00	0.00	0.00
	計画	1,700.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,700.00	0.00	1,700.00	0.00	0.00
コンクリート がら	現状	288.00	0.00	0.00	0.00	0.00	288.00	0.00	288.00	0.00	0.00
	計画	220.00	0.00	0.00	0.00	0.00	220.00	0.00	220.00	0.00	0.00
廃油	現状	10.60	0.00	0.00	0.00	0.00	10.60	0.00	0.00	0.00	10.60
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	1.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合　計	現状	3,155.59	0.00	0.00	0.00	0.00	3,155.59	570.99	3,144.99	0.00	10.60
	計画	2,341.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,341.00	420.00	2,340.00	0.00	1.00